

聖光学院校友会報

聖光学院
校友会発行

横浜市中区
滝之上100番地
聖光学院内
☎045 (621) 2051
発行人 後藤彰久
印刷所
神奈川新聞社

校舎に別れ 300名盛況

第15回校友会総会
ホームカミングデー
開催



ホームカミングデーのパーティー風景



左から井上信行新副会長、後藤彰久新会長、大塚幸裕前副会長、吉井淳新副会長

【総会】
去る4月30日(土) 聖光祭(文化祭)の日に、「第15回校友会総会」が修道院にて開催された。
総会に先立ち、平成23年度の評議員会が開催され、会長が6期の井上純太郎氏から、7期で前副会長の後藤彰久氏へ、副会長が7期の井上信行氏と8期の吉井淳氏へ交代することを了承し、評議員会として推薦することを選択した。
続いて、第15回校友会総会が開催され、第一号議案として第14期会計報告が、第二号議案として収支報告な

らびに監査報告が行われた。議案終了後、新校舎建設プロジェクトの委員である3期生の地主道天氏から、新校舎についての説明があり、参加者はみな熱心に耳を傾けており、新校舎への関心の高さがうかがわれた。
「ホームカミングデー」が開催された。
「卒業生の集い」が、5月17日に開催された。
今年からは、50数年もの長きにわたり、聖光生に愛され続けてきた校舎の建替工事が着工されるに当たり、今年「ホームカミングデー」として盛大に行われ、このため、食事はすべて無料にて食へ放題・飲み放題という大盤振る舞いで開かれた。

催しは、加賀美理事(31期生)の司会進行のもと、まず後藤彰久新会長(7期生)の開会の辞、そして、吉井淳新副会長(8期生)の乾杯で開催された。
懇親が始まると人が人を呼び、また、思い出である校舎の最後の雄姿をひと目見ようと、1期生から卒業間もない48期生まで過去最多の三百名もの卒業生が集い、「ホームカミングデー」と称するに恥じない盛況ぶりであった。
今年には特にとりあげたが、最近の傾向として、20代・30代の若い世代の卒業生が少しずつ増えてきており、ホームカミングデー会場はもうろん、職員室内も、



新校舎の概要を説明する地主氏

【お詫】
当初、「ホームカミングデー」は、4月17日に開催する予定でしたが、東日本大震災の影響から、例年どおり、聖光祭当日での開催に変更となりましたことをお詫び申し上げます。

また残る恩師との思い出話にふける人だかりがあちこちにできていたことがとても印象的であった。
世代を越え、様々な分野で活躍する人たちと交流がもて、みなとても有意義な時間をすごしたようであった。
来年も、無料で食へ放題・飲み放題を期待しつつ、多くの卒業生のみなさまの参加を心よりお待ちしております。

思い出の校舎
50年間ありがとう
総会終了後、修道院ホールとセミナーハウスにて「ホームカミングデー」が

平成23年度校友会役員

| 役職 | 氏名 | 期 |
|------|-----------|-----|
| 会長 | 後藤 彰久 | 7 |
| 名誉会長 | 工藤 誠一 | 11 |
| 副会長 | 井上 信行 | 7 |
| 副会長 | 吉井 淳 | 8 |
| 理事 | 浅木 克真 | 9 |
| 理事 | 茅野 誠 | 9 |
| 理事 | 花家 徹 | 13 |
| 理事 | 狩野 靖夫 | 14 |
| 理事 | 高橋 英一郎 | 14 |
| 理事 | 木村 泰世 | 18 |
| 理事 | 菊嶋 秀生 | 20 |
| 理事 | 柳田 恭平 | 27 |
| 理事 | 加賀美 博之 | 31 |
| 監事 | 大村 貴志 | 23 |
| 監事 | 山口 祥治 | 24 |
| 事務局 | 中寫 秀和 | 11 |
| 顧問 | トマス・トランブレ | 学院長 |
| 顧問 | 友田 暹 | 1 |

平成22年度 校友会収支報告書

自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日 (単位 円)

| 科目 | 収入 | 支出 | 摘要 |
|-------|------------|------------|--------------|
| 前期繰越金 | 41,232,690 | | |
| 名簿収入 | 9,000 | | @3,000×3冊 |
| 会費収入 | 4,520,000 | | @20,000×225名 |
| 預金利息 | 19,783 | | |
| 寄付金 | | 200,000 | |
| 印刷費 | | 242,415 | 会報 |
| 会議費 | | 275,490 | |
| 通信費 | | 1,536,395 | |
| 人件費 | | 393,195 | |
| 行事費 | | 157,470 | |
| 消耗品費 | | 129,705 | |
| 雑費 | | 525 | |
| 次期繰越金 | | 42,846,278 | |
| 合計 | 45,781,473 | 45,781,473 | |

「卒業生の集い」収支報告書

平成22年3月31日 (単位 円)

| 科目 | 収入 | 支出 | 摘要 |
|-------|---------|---------|------------|
| 会費収入 | 180,000 | | @2,500×72名 |
| 本会計より | 157,470 | | |
| 行事費 | | 337,470 | |
| 合計 | 337,470 | 337,470 | |

平成22年5月1日(土)セミナーハウスガーデンにて「第22回卒業生の集い」を行いました。上記の通りご報告致します。
平成23年3月31日
聖光学院校友会会長 井上 純太郎

会長挨拶
新会長 後藤 彰久

平成23年度の校友会会長をお受けすることになりました7期の後藤と申します。副会長には同じく7期の井上信行さん、8期の吉井淳さんと両氏を迎え今年度の校友会を取りまわらせて頂きます。微力ではございますが、両氏のご協力と皆様のご意見・指導を仰ぎながら運営して参りますので、どうぞ宜しくご支援の程お願いいたします。
私自身、校友関係の関わりとしては平成16年度・17年度の2期に亘って務めました7期の後藤と申します。副会長には同じく7期の井上信行さん、8期の吉井淳さんと両氏を迎え今年度の校友会を取りまわらせて頂きます。微力ではございますが、両氏のご協力と皆様のご意見・指導を仰ぎながら運営して参りますので、どうぞ宜しくご支援の程お願いいたします。

さて、去る5月25日に新校舎建設の起工式が行われ、聖光の新しいエポックがスタートしました。新校舎建設には設計から施工に至るまで複数の聖光卒業生が関わっており、これまでに培われてきた聖光卒業生の英知がぎっしり詰まっています。竣工予定は平成26年春、人工芝の野球場、サッカー場が完成するとグランドオープンとなります。校友会では毎年聖光祭に合わせて校友の集いを開催しておりますので変わらぬように、こちらも宜しくお願ひいたします。